

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(/)
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0716. 86	ウソツク. ウソクキ. (オ助詞を入れない)	
0894. 61	dzuhoko koku <子どもの時>	usokoku. usotsükku.
0897 91	ヤマシエ1 <性格の行為のこういふ>	
1736. 84	ウソコク<希> ウソツク. (オ助詞がない)	
1744. 60	テンボコク. ウソコク. <昔はテンボコクが普通に使われたが、今では、ウソコクの方を多く用いる>	
1747. 04	ウソツク... 本人に対する時. ウソユウ... 第三者に対する時.	
1756. 32	ウソツク. (オをいれずにいう)	
1867. 15	ウソマカス <ウソにうつつは、ウソコク. ウソのニヒエ だれかに教えるにはウソツクマカス>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
221	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(2)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
1942. 03	usokokum <子供の時普通多く使った>	uso otsumum.
2619. 28	ウソシタ. <ウソシルとは言わない>	ウソコフ
2700. 48	ウソコフ <卑> (ウソコフ+等と相手と詰問する時使)	
2713. 83	ウソシル (一般的). ウソコフ (か悪く言う場合)	
2754. 56	usotsikum (tsikumは共通語の影響?)	
2763. 89	usokogum (F)	usō sirum.
2773. 13	uso kogum (F).	uso si
2800. 52	ウソツク. (才助詞なし)	
2803. 22	ホラカタル. (はつ利からウソツクイタはら)	ウソツク.
3701. 27	usō jum, uso si. <jumとsiとの別不明. どちら使>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語]	(3)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
3706.	91. uso siru. uso tsikun (使)らむ使うが、最近 は siru の方が多い。>	
3721.	37. dzūho kogū (昔) ūso tsūgū (今)	
3722.	97 ūso sūrū (普通). ūso magerū 等。	
3726.	21 うりつぐた (否). (「うりつぐ」は否定表現の時 現ぬた) うりたれ。 うりつうた。	
3744.	33 うりつぐ <進歩した言い方>	うりたれ。
3752.	53 [basi kokue] (小学校の先生のヒントが 被調査者の名は nik)	
3765.	74 イズリヲユ (土)	うりまてれ, カラうりたれ。
4678.	37 ēgōso kogū	ūso kogū (新) tempu kogū

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号	地図番号	普通注記	ページ
021	91. 92.	(B 除いた共通語)	
項目名	021	(C 除いた特殊語)	(4)
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
3775. 83 3775. 77	ボカツツ (古. 多く用いた。「ほろふく」いみでなし に「うそつく」意味に.)	ウソツツ
3776. 51	ウソマゲル (ヤシ) ホラツツ (極端の時).	
3783. 08	usotateru <多>	usotsükku.
3787. 50	ウソツツ (輪). ホラツツ ¹ もよく用いる由.	
3791. 76	ūsomagerū (現在). ūsokogū (昔)	
4618. 87	uso kogum <93>	tempo kogum.
4619. 29	zūjōka kogum (卑)	uso kogum (-般) dzūka kogum (卑)
4619	29. <u>uso kogum</u> <一般> dzūka kogum <卑> <喧嘩E(=様)時E(=子)>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(5)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記	(B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形	(B・C 残した語形とその注)
4629. 43	tempo kogum <韓>		usokogum. usojüi:	
4637. 68	tempo ju: (外に言うことはありませぬか) = 村す子及知)		uso o tsukku.	
4638. 22	usojüi: <多>. tempokokum <古>			
4638. 40	tempo ju: <希>. <昔は多く用いらる> uso o tsukku. (「外の言ひ方はありませんか」の 問に対する答で。今は多く用いらるという。)			
4644. 10	uso:ju: <usoは他の人で多量の多い人が多く ある。多(人)はosoと言う>.			
4647. 87	うそづく (下)		うそづく	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(6)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4653. 84	usojm: <99>	
○ 4654. 52	oso o kokm. <悪意のある嘘を云う> tempokokm. <悪意のない笑いまじりの嘘> (kokm という動詞には別に下品な感じはないが)	
4657. 88	teppo jm: <希> zumo: o kokm. <最も多く用いる>	
4658. 42	teppo jm: (ヤ>上品か)	teppo kokm.
4659. 85	tentsü kogm <稀に> tentsü kadam <"> zumo kadam. <稀に云く>	uso kadam. tempo kadam

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中ででの情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(7)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4663. 49	usomampatji ju: [卑]	uso koku.
4665. 87	uso o tsukku <古一現> <下>	
4666. 51	!uso o koku <下> 「他に言い方はありませんか。」とに答 ねに回答の答.	uso o tsukku.
4666. 99	!tempo koku <希> <昔多く用いたが、今は余り用いない。> uso o ju: <現在はこれも多く用いる。>	
4669. 55	tempo kadaru. <前>, uso kadaru <今> uso tsuguu <今>, tentsu kadaru <前には>	
4675. 45	uso o koku <下>	
4676. 42	!テンポゴ (古)	ウ・ゴ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (8)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4676. 60	uso o tsukku (下. 希). uso o kokku. (下. 希)	
4676. 67	uso o kokku (下) (悪口に用いる)	uso o jmu:
4687. 87	[tempo kokku] (古い形で今も希に用いる)	uso o jmu:
4694. 81	ウソオコフ (下)	ウソオコフ, ウソオツク.
4695. 21	uso o jmu: [多]	
4695. 19	ウソオコフ (下)	ウソオコフ
4703. 88	mukku mukku (ほろと吹くという方の感じ) かもしねは。>	mukku ta le lu.
4706. 53	uso koto lu (下) (usokoto [i] (うそつた. 名詞)) というには「E」が多く用いられているが、動詞として用いられている。	uso o jmu:

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
021	91. 92	
項目名		[B 除いた共通語]
うそをつく		[C 除いた特殊語] (9)
		021

地点番号	A 語形とその注記	[B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形	[B・C 残した語形とその注]
4711. 41	[dzũɸo kogum] [uso kogum] [uso kadam]	<ウソの方は稍新しい>		
4711. 49	ウソコク (雅)		ズホコク	
4714. 22	!zumlaɸumku <古><希>		usoɸumku	
4715. 33	#uso katarm. <この動詞は、あまり使われない。 (ウソツク人) usokotari という名詞は、しばしば使われる。>			
4715. 98	uso kadam <雅><ウソツクのことば。osoko daɸi k... ことばは、しばしば使われる。>			
4716. 20	uso: kadam. <ちよつとした軽いウソの場合> uso: tsatku. <悪意を込めてウソを言う場合>			

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく		(B 除いた共通語)	(10)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4721. 36	[msɔ kogɯ] <上>	[dzɯɪɸo kogɯ]
4724. 00	# msɔ kokɯ. <悪質のうそをつく場合は。te: hokoku と言う。"ホウ"ではない。>	
4725. 92	msɔjɔɪ: (名詞のエイは、msɔkoki といい形がある。)	
4731. 85	[zɯɪɸo kogɯ] <稀>	[msɔ kogɯ]
4734. 56	#sɔkokɔɔ <古>	
4740. 26	haradə kogɯ, dzɯɪɸo kogɯ. <ズホリはラダの方が柔い感じがある。ズホは興奮して "ようたこそば">	msɔ kogɯ.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()は省略にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92		
項目名		B 除いた共通語	
うそをつく 021		C 除いた特殊語	(11)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4741. 44.	フフコフ (稀)	ウフコフ. ハフコフ.
4741. 92.	noferm. (dzuiho kogum (隠語) (スホコフは明治42.3年頃発音講習会があった頃 かゝ便利な形になった由)	uso kogum. tsui kōsui
4750. 76	dzuiφu kadarm (下)	uso kadarm.
4751. 42	zuiφo kogum. (下品Tが通利言葉)	uso kogum.
4772. 33.	uso o tsuiku (普通便)	
5508. 16	uso koku (下)	uso tsukue
5508. 19	uso o tsuku (hora o ju: hora o φuku intfiki / aberu ほとと答ふに: 質問に0.94(1.11)に)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92.	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(12.)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5528. 31	uso koku. <下>	uso tsuku
5567. 46	ウソツク <鼻>	ウソツク.
5568. 57	ウソツク <鼻>	ウソツク.
5574. 79	tempo tsukui (a.....ツク. の形と似たヒョウの b(終止形) は. どうしてとくなくれな.)	
5578. 27	ウソツク <鼻>	ウソツク.
5579. 10	ウソツク. <下>	ウソツク.
5579. 79	ウソツク <鼻>	ウソツク.
5585. 62 63	uso • ju:, tempo tsukui. 2形同等にツクが, tempoの方は. 毎回の着のツクの方が多くな3ク.	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	(B 除いた共通語)	(13)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく			
	021		

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注記)
5587. 74.	ウソツク <卑>	ウソツク.
5588. 78	ウソコク <卑>	ウソヲツク.
5589. 30	ウソヲコク <卑>	#ウソヲツク.
5590. 53	ウソ(オ)ツク. ウソ(オ)ユウ 格助詞「オ」は使用しない場合が多い。	
5595. 89	ウソコク <卑>	ウソツク.
5603. 35	(*) usō o tsukku. はじめ usō o jū: e 22.	
5605. 11	usō o tsukku <F>	usō o jū:
5608. 51	usō:kadaIm <多用>	usō:jū:
5612. 22	osō o kokku <F>	osō o jū:

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	92. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(14)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形と主の注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5614. 68	usō o jū: usō o tsukku. (どちらも昔若ころから使っている。用法の違いは 分らぬ。差はないように思われる。)	
5615. 20	usō o kokku. <わろ口か心持がある> (F)	
5615. 28	usū: kokku (F). deppu kokku (F) usū: jū: deppu jū:	
5621. 43	usō o kokku (F) 他人の産言の働かすを ののして言う言い方。 usō no kotoba o tsukku, usō kotoba o tsukku はののしりか心持はない。	
5622. 48	usō tsukku 助詞のEはJはなし。	

- ▶ A・B・C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () [] は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 001		B 除いた共通語 (15)
		C 除いた特殊語

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5624. 05	usO o kokun <下>	usO o ju:
5628. 66	4クユウ <古>	
5629. 98	4クオユウ. 4クオツク. <古>	
5632. 83	! deho iu <「ヨナリ」言ハカ>	# usO o iu.
5635. 48.	チッポ オユウ <稀>	ウソオユウ.
5635. 65.	1イカンパ ヌウ <卑>	
	!セニミツ ヌウ <語>	
5636. 49.	チッポ コク <古>	ウソオユウ. ダマス.
5636. 74	ウソオユウ <99>	ウソツッパ ヌウ.
5639. 80	4クユウ <古> (ほかにもあるか) という問に答える。	ウソオユウ.

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並ぶる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく		(B 除いた共通語)
021		(C 除いた特殊語) (16)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5641. 73.	usoo tsükku.	嘘をつく人. usokoki.
5644. 74	デホオラクユウ <共>	
5647. 56	デホオツク <古>	
5649. 53	4クオユウ <古>	ウソオユウ
5651. 45	usoo koku <特にののしつてはわけではない> [usoo tsuku]	
5655. 41	デホロ オブツ <下>	デホオユウ. デホオラクブツ
5655. 57	ウソオツク. (共)	
5657. 57	ウソオユウ (共)	
5658. 89	4クオユウ <古> 4クラクユウ <古>	ウソオユウ

▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021.	91-92	(B 除いた共通語)	
項目・名		(C 除いた特殊語)	(17)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5661. 34	uso o tsuku <品が思い>	uso o iu.
5663. 09	deppo tsuku (あとで補って来たもの)	uso o iu.
5664. 51	sorappe: o iu <上州から伝わってきた>	[uso o iu].
5666. 10	ウリオツク (男) ウリオコク <下>.	ウリオユウ.
5666. 18	テホオタイユウ (共). ホラツク <下>.	
5667. 81	ウリオコク <下>.	
5668. 51	ユラッペ オユウ <心掛..人に対して使う>	ウリオユウ
5669. 19	(üso dambe) uso o tsukuの形は必ず 去せなければ。これに当る言ひ方はないことを確かめた わけではない。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	92. 91	(B 除いた共通語)	(18)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5677. 85	ウソオツク. (オ三者よりの発言で)	ウソオ ^ウ ツ ^ウ
5678. 33	ウソオツク 質問によって出た答.	#ウソオ ^ウ ツ ^ウ
5678. 59	fikurappe o ju: や>大げな表現.	fikur o ju:
5679. 86	damas(cu) しか出なかつた.	
5680. 34	teppo kokum <古>	uso kokum
5685. 02	uso o tsükjã:gerum <古> [uso o kokum <希>]	uso o ju:
5686. 67	#ウソ・オ ^ウ ツ ^ウ <普通>	○
	ウソオ・27(下). ウソオツク <普通> (質問 によって答之.)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(19)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5687. 32.	# NR. ウソツク。〈下〉 〈悪くいう場合との答之〉 ウソユウ〈普通〉。 (この 者 者は調査員の質問 による答之。ウソとは言わないかという質問)。	
5687. 86	# ウソユウ。 #は質問の意味のみゆみの 違ったため。 ウソツクナ。 〈はっきりとわかる嘘に對に使う〉。	
5688. 01	ウソユウ。 〈普通〉 ウソ ツク。 〈自然に憎しみの出子場合、見え ずいた場合に反感の出子時に使う〉。	
5688. 37	ウソユウ〈普通に用いられる〉	ウソツク。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(20)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5688. 74	# uso oju: (多)	uso o tsuku.
5690. 27	# uso o koku (kokuは単語であるが、usoと密接に結合してuso o iuのような連合はなかなかしないうちである。	
5690. 96	uso o iu <itsuwariというこじりな>	
5693. 13	ウソオコク (下)	ウソオツク
5693. 78	ウソオコク (下)	ウソオツク
5694. 82	ウソオコク (學)	ウソオツク
5695. 61	ウソオツク <ウソツキとはいうが、ウソオツクとはいわない。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() [] は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021.	91 92	[B 除いた共通語]	
項目名		[C 除いた特殊語]	(21)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
5696. 68.	uso: tsuukun <99<使う>	
5710. 29	uso okoku <99<使う>	
5710. 84.	47 カタル. <古> --- [カタルというのは. 11] ウリオカタル. (新). <u>わり意識的に11<ヒイ></u>	
5721. 77.	uso o nukku. <99<使う> (うそぬきは名詞) uso o tsuiku <11も使う>	
5741. 25	tijun nukku 他の方に調査した被調査者に よいは. このほか. uso: nukku. uso: ju: もある.	
5750. 84	47 エウ <古>	
5760. 24	tjikun nukku <この方が古いか> <ウソのこども子供は tjikunrappo: という.>	tjikun o ju:

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(22)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5762. 41	uso nukku <わたしはこれを使う>	tjikku nukku
5770. 11	NR. (誘) tjkü nüügü (“) tjkü rappo nüügü	
5771. 36	tjikku o nukku <こゝにわたしのいいかた>	
5780. 11	tjkü nüügü (誘) tjkü rappo (誘)	
5780. 57	üsopp(d)ji o iü <この方が角立つ>	üso o iü
5781. 65	tjigu tsukku } (古) <半々ぐらゐ使ひ、意味の tjigu nukku } 区別はない。>	
5782. 79	uso: tsüku. <47E27はあまりいわはい>	
5791. 68	oso kasü <主として見>	oso o tsüku

[うそつき者 E osokasebo:]

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(23)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5793. 20	uso o tsükü <多>	uso o ju:
6277. 62	suragoto ju: <軽い...方>	ñusutogoto ju:
6287. 42	heppaku ju: <古>	uso ju:
6338. 99	ウソオイ <u>ウ</u> <新> <ウはイカル(俣)となる>	
6348. 77	ウソオツク <特に悪く言う時>	ウソイウ
6377. 65	ウソイナ <イナは言うねの意。>	
6416. 09	ウソオツク <大昔はウソはオソと言った> <大昔とは自分の祖父達の事らしい>	
6416. 58	ウソオコク (下)	ウソオツク
6422. 16	オソオク <古>	ウソオク.

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(24)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6426. 47.	hatfi tareru.	hatfi は usoppa fi と関係あり。
6428. 26	ウソオツク 〈古〉	ウソオユウ
6437. 07	ウソタレル 〈下〉	ウソツク。
6447. 84	ウソオツク 〈下〉。 ウソツク。 〈下〉。	ウソオユウ
6485. 82.	ウソユウ。(否定の言ひ方はウソユウナ。この場合助詞 のナは使わないという答えであった。)	
6491. 49	uso o jum: 海岸部の大浜部落では。 dondora o jum: dondora o kogum. と書いてある。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の〈〉()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	(B 除いた共通語)	(25)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6492. 11	usotsukun <だますとまいう。>	
6495. 18	usoju: hommagepiju:とまいう。	
6497. 36	onettaiu: (鼻)	uso'o:u:
6500. 22	ウソ(オ)ツク (オ)格助詞はつけ=。つけなかつたりある。「ウソユウ」となる場合があるはずだが。答としては「ウソツク」形が得られた。	
6504. 01	uso o tsukun <子>	
6506. 55	ウソコク (鼻)	ウソツク
6506. 86	uso o tsükun <古>	uso o ju:
6507. 13	ウソコク (鼻)	ウソツク

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	(B 除いた共通語)	(26)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6508. 36.	ウソコフ <卑>	ウソツク
6516. 15	ウソツク (ウソイウとは言わない)	
6517. 65.	ウソイウ <ウソイウの時はその場の駆け引きとか、 自慢を以て話す場合にいう。>	ウソツク
6518. 30	ウソコフ <卑>	ウソイウ デボコフ
6519. 67	ウソオコフ <他・稀・卑>	ウソオイウ
6522. 37	ウソユウ 格助詞「オ」はつけないのが普通である。	
6526. 04	ウソコフ <卑>	ウソツク
6526. 45	ウソオラカス <冗談半分に「ウソ」でうそをつくとき使う。>	ウソコフ
6527. 22.	ウソオコフ <卑>	ウソオツク

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(29)
うそをつく	021		

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6528. 21	usɔ kɔkɥ (卑)	usɔ ju:
6528. 64	us-sɔ kɔkɥ [卑]	us-sɔ ju:m.
6529. 15	ウソヲ ツク (卑)	ウソヲ コク.
6529. 63	USSO/kɔkɥ (下) {自分の子供なんかには使うが、他人には あつかわぬ。いゝ分悪いことば}	
6530. 23	ウソヲ コク (ウソイ(名詞)の語がある)	
6530 58	ウソヲ コク (ウソイ(名詞)が普通の言ひです。話し相手には と調子にツキをよんで、ウソツキ(名詞)の語を用いる事もある。同格 に、ウソヲ ツク. とする場合も存にある)	
6532. 70	ウソヲ コク この地方は格助詞省略基盤しい。京都市内は 更に着しい位である。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (28)
021	91-92	
項目名		
うそをつく		021

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6532.	89. うソツク. うソヅク 格助詞「ク」はめったに入らぬ.	
6536.	32. usojm: <uso tsukku と言われゆは判りず故. 身分に引用"な" >.	
6536.	39. uso oju: <E形に於てはトハハ fjo: kəkəsjū にある >.	
6537.	06 usokoku. (卑). (senk で. 3位と下品と感心ないで. 普通に使っている人も昔はいた >.	uso tsukku.
6537.	21 usso koku (下)	ussojm:
6542.	32. うソヅク <多 >.	うソツク.
6543.	05 うソツク. この場合格助詞「E」E余り用いない.	
6547.	24 uso (o) koku (卑) < >.	uso (o) jm:
6547.	67 uso koku (下)	uso tsukku uso jm:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(29)
うそをつく	021		

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6548. 02.	uso o <u>koku</u> . <卑>	uso o <u>juu</u> .
6548. 26	uso o <u>juu</u> . (一般普通の言い方) uso o <u>koku</u> (F). (子供に叱る場合など) uso o <u>tsuku</u> (発音かたに「感じ」人に対しての場合など)	
6548. 82	uso o <u>koku</u> <卑>	uso o <u>juu</u> .
6549. 03	uso o <u>koku</u> (F). (子供に叱る場合などに使う)	uso o <u>ju</u> :
6549. 60	uso o <u>koku</u> (F).	uso o <u>ju</u> :
6549. 69	uso o <u>tsaik</u> . <ヤ>をつく言う場合 uso o <u>ju</u> : <ヤ>つくいう場合	
6556. 60	7477. (#7212ト7477の中03と4と5)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(30)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 B・C 残した語形とその注
6557. 14	usookoku <卑>	usoojuu.
6558. 37.	usookoku <卑> <下品ではあるが。[ju:]と同じく よく使われる>	usooju:
6559. 67	usokoku <卑> <腹Eにアヒとアヒを一目下の物にはアヒ 使う悪い言葉>	usoju:
6563. 58	uso tarenu <非難に言う「う」方>	usoju:
6565. 17.	usokoku. usotarenu.	
	<嘘をかくのは悪いことだが。どうして甲斐ない言葉に似る>	
	(usokoki. usotare という名詞から推量(アヒ)を使う 3.3.1にある usotsukkuもあると思うが去つた。)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(31)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6568. 13	uso o juu. <おだやか ^カ に言う ^ヒ 時> uso o koku <下> <怒った ^ヒ 時>	
6573. 71	uso tareku <卑> uso nukasu <卑>	uso tsuku. uso ju:
6575. 17	ウヤク ^ル <下品>	ウヤ ^ク 。
6582. 73	ウヤツ ^ツ . <この ^ヒ を用 ^ヒ い ^ル が他の ^ヒ の ^ヒ を用 ^ヒ い ^ル 人 ^ニ ある>	ウヤ ^ク 。 ウヤ ^ク 。
6584. 90	uso tareku <この ^ヒ は ^ヒ 敷 ^キ (^ヒ に ^ヒ き ^ク い ^ウ)>	uso ju:
6585. 25	ウヤク ^ル . <ウヤク ^ル の方 ^ハ は ^ヒ 下品>	ウヤ ^ク 。
6586. 27	uso koku <上 ^ノ 方 ^ハ 昔 ^ノ 言 ^ハ い ^ウ 方> uso o tsuku (〇 ^ノ ^ヒ 詞 ^ハ あ ^ッ て ^ヒ な ^ッ て ^ヒ よ ^ク い ^ウ)	
6587. 42	ウヤ ^ク <この ^ヒ 方 ^ハ 多 ^ク い<	ウヤ ^ク 。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(32)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6591. 02.	ウソユウ (ウソツク とも言ふ。)	
6591. 57	ウソダマス <少ない>	ウソユウ.
6593. 98.	uso ju. usotsuku. (「ホラフク」の形も言 たが、この形はとらない。)	
6594. 67.	ウソタレル。<下品、ウソツクはスズクはりに従って 他所の人から聞いた。>	ウソイウ。
6603. 08	ウソオツク。 [卑]	ウソオツク。
6603. 82	ウソオツク。 <下>	ウソオユウ
6605. 84	ウソオツク。 (卑)	ウソオツク。
6607. 84	usotsuuta	usotsuku とも言ふ。

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	[B 除いた共通語]	(33)
項目名		[C 除いた特殊語]	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記	[B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形	[B・C 残した語形とその注]
6610. 00	ウソイウ. ウソツク. ² <イウの方が: ツクよりヤ>上品			
	ウソユク ³ <卑>			
6611. 68	uso o koku. <見下しているとき>			
6613. 07	ウソオコフ. <下>. <乱暴な言い方である>		ウソオユウ.	
6616. 79	hora o Fuku (「 ⁵ うそをつくにせ」を3.つうに2う言う)			
6621. 34	uso o iu <usokkoki とか>			
6624. 13	uso o tsukku 下. uso okoku 下.		uso o jui:	
6624. 65	uso o kokku 古.		uso o tsukku.	
6625. 17	uso: kokku. 下.		uso: jui:	
6625. 66	uso: kokku <卑>		uso: jui: uso: tsukku	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
021	91. 92	
項目名		(B 除いた共通語)
うそをつく 021		(C 除いた特殊語) (34)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6626. 46.	uso tsuku {「うそをつく」のことE. 「Sommitsu」 とき言う。}>	
6630 58	uso koku {わが国とは「t=ok」を使う}>	
6638. 32.	uso: jmu: tsukmu とはいわない。	
6635. 54.	uso: jmu: — tsukmu とはいわない。	
6635. 87	sora'patfi o jmu: 下。	uso: tsukmu. uso: jmu: (同じ)に「つく」
6636. 62	uso: koku. {希}	uso: jmu:
6640. 34.	uso o koku {「怒った時」に「使う」。又「(親)「者」に「つ く」は「怒って」に「使う」。}>	
6641. 82	uso: jmu: tsukmu とはいわない。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(35)
うそをつく			021

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6643. 72.	uso: ju: <— o tsukku とは言わない>	
6652. 77	uso: kokun <卑>	uso: tsukku.
6655. 51	uso: kokun <卑>	uso: ju:
6662. 01	uso: kokun 卑.	uso: ju:
6730. 33.	uso o ju:. [uso o tsukku] と言うのより。 [uso o ju:]の方が自然談話では使われている。	
7239. 41	suragoto ju:, usragoto ju: <後者が強ういふ>	
7239. 29	uso o ju: <町方ではスラゴト>	
7239. 82	suragoto ju:, usragoto ju:, u: sura ju: <usragoto, u:sura はそれより強めな言い方の。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91, 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(36)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記	(B・C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注記)
7239. 85	スラゴツエウ	ウツサゴツエウ	
	〈ウツサゴツエウ, ウツサゴツエウ, ウツサゴツエウ, の方がやゝ強めたいい方. 3. つうに使うのはスラゴツエウである。〉		
7247. 86	suragoto ju:	[新]	heppakuna koto ju:
7249. 85	スラゴトエウ	〈 ^知 知れふりであるという気持がある〉	ウツサゴトエウ
7302. 87	uso: ju:	(この地 ^は には子とsuragotom ^は は(と)なる. 西郷川以東には存在しない)	
7303. 29	uso o ju.	(ヤラゴトナ.) (コフ. ヅフナ.)	
7332. 97	uso (新)		suragotsju
7341. 42	スラゴトエウ	ウツサゴトエウとはいわない そのこと.	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(37)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7346. 63	usu:ju: <下>	uso:ju:
7355. 81	usu:ju: <希>	uso:ju:
7356. 06	usu:ju: <古>	uso:ju:
7356 70	usok ^{ma} ka ^o ju: <このは大いについでう>	
7363. 85	ヤラゴト ヱラ (希)	ウヤゴト
7370. 41	ドクストラ ヱラ (希) ドスクラ ヱラ	
	この二形は、この地方に限らず、諫早地方でも広く通用されている。	
7403. 21	uso o ju: ([ho ^m ma ge ni ju:] と同様) した調査地点生 玉れのK氏 (市の教育指導主事) が言ったと云ふ。被調査者も、そう言う人もあると認めていた。	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(38)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7404. 12	<p>uso o ju: (uso o i-joru. と答えた。 i-joru は ii-joru の日常普通にかかれる形である。) (協力者は [homma gepi ju: ではないか] といいたが、これは質問文の直訳形と思われた。)</p>	
7411. 27	! uso tsukku 下.	uso ju: D
7412. 71	<p>uso ju: uso tsukku. <uso をしほしほいう者の話を <uso hap:jaku> という話とよくなる人で、ついにこの <Sikoma> とは、 <semitsuu> といわれていたのが、正確は、 <senzorori> といわれているものがある。></p>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(39)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記	B・C 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7416. 34	teykorō o ju: <昔>	<たこうそはdousoe...>	uso o ju:
7420. 91	uso o ju: <makotorasi:pi ju:とそいう>		
7421. 38	uso ju: (<uso ie!>などと言う由。しはしほ	uso o it: e u と E だますもの E. ~は <setsumitsum	
	zakeru>などと言ひ。~の言うことは。<tsumaso		
	ki kara agerahera>などと言う由。)		
7421. 62	uso o tsukku. <相手の行為をいにくく悪くいう時		
	に使う。> uso o ju: <あたりまえの心境で		
	相手を評した時にいう。>		
7441. 89	hōra o Fuku.(?) この地方では「そをいう」より		
	「ほろをぶく」方も使用する傾向ありか。		

○

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく 021		(B 除いた共通語)	(40)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7450. 20	uso o jum: uso o tsukku. <そういう人は. uso ii. uso tsuki.> <top:osaku は 人をかつぐような語Eにみえろ がっている人。悪意はない。>	
7470. 29	teykro dza (?) (このano. は ^母 当でない)	
7503. 48.	uso o tsuku. <ウソのことはなあみ semmitsu というが。 ~E"17Tとどとは使わな。>	
7521. 16	ウソツク <きつ(いう)時> ウソユウ <やわらか(いう)とき>	
7522. 28	ウソツク<目下の者に対して用いる。> ウソユウ<目上の者に対して用いる。>	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(21)
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7522. 94	ウソツク <対等. 目上に対して使う.> ウソユウ <目上の人に 対して使う.>	
7523. 05	ウソダマス <最近: ちらの方が多くなりつつある.>	ウソツク.
8333. 79	hara o git, hara o gi: (3. 対Lの語) uso o ju: (少Lよを行きさし)	
8344. 11	hara o gi: (3. 対L) uso o ju: (多L他所用)	
8373. 43	!uso: giru (可しわろいことばにのみ33)	uso: ju:
0247. 56	sitohjuri <-つのはばとに使う.> sito'juri <希.>	
0256. 89	soro jum <多L>	aram jum.

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 ページ
021	91. 92	
項目名		(B 除いた共通語)
うそをつく 021		(C 除いた特殊語) (82)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0265. 96	gingimita 'juw (に「ご」と見るといふ義) gingimita 'jui 3(11) <'juwは「ご」といふ ことと 'juiは現に見るといふことである。>	
0275. 97	arammur 'juw <自分がいふの「ご」といふ> arammur 'ju:ri <人がいふの「ご」といふ>	
0276. 50	arammur 'ju: (本土の「ご」と同じ juではなく て 'juri > 'jui > ju: である(11)) arammur 'juw <-juwの方は「ご」といふを 見よ。 - 'ju:の方は「ご」といふの「ご」といふ>	
0294. 66	munigindzi sun (コバニケスルの義)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(43)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0294. 93	<p>muni gijgi sum, muni gijgi sumu.</p> <p>ゴバニケスル。〔直訳〕</p> <p>動詞の終止形は[-i]で終ると、[-mu]で終るとがある。[-mu]の方は老人が多く使うらしい。</p>	
1156. 89	jukutji anu: (動詞の語尾Nは省略される。)	
1213. 76	<p>juku sum... 自分がする。</p> <p>juku suji 他人がするのを見ている。</p>	
1223. 91	<p>makabi munui si:N (嘘言はmakabi.</p> <p>makabimunuiの-munuiは物言い。)</p>	
1251. 98	<p>jukufimunu huN, (「見る」はhuN. SUN 11すれと SUN 11すれと 用112112.)</p>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(44)
うそをつく 021			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語 (B・C 残した語形とその注)
1271. 20	jukufi muni: sun (嘘言の意味には jukufi という)	
2140. 49	sɪkahi: du:i (sɪkahi: はうそ du:i はソイフに当る。 然しソの強調の意は強となく弱になっているようである。)	
2141. 61	daraɸu du aɸ (duは[そ]に当る係助詞で 何か狩俣方言では、普通語ほど強調の意はない。)	
2141. 71	daxa du aʔu (duは普通語ほど強調の意は ない。aʔuは addzu: という。)	
2076. 96	jukusi mune: suɸ (jukusi muni がうそ。 jukusi mune: はうそをE. suɸはす。)	
2076. 97	Innaguru du aɸku: (うそをいうに当る語形。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (/)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
1773. 27	うそつく (新)	うそつく
2700. 48	うそつく (共)	うそつく (粵)
2761. 77	usō ju (新)	usō si.
4653. 47	usō o tsukku (新・共)	usō o ju:
4653. 84	usotsukku. (あまり使わはい)	usō ju: (多)
4665. 87	usō o ju: (上)	usō o tsukku (古-理) (下)
4675- 85	usō o tsukku (新)	usō okoku (下)
4676. 60	usō ju: (新)	usō o tsukku. (下-新)
		usō o kokai (下-新)
4695. 21	usō o tsukku (新)	usō o ju: (多)

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		(B 除いた共通語) (2)
		(C 除いた特殊語)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4710. 18	usotsüŋu (新)	dzüho kogu. dzüo kogu.
4711. 82	uso tsüŋu (新)	züo kogu.
4715. 98	uso o ju: (共)	usokadaŋ. (稀)
		<ウソツク>のことは. osokadaŋi e uŋi#zi=使う>
4721. 36	[uso tsüŋu] <上>	[dzüo kogu]
		[uso kogu] <上>
4734. 56	uso ju: (新)	usokokan <古>
4772. 33	uso o ju: <使うことあり>	uso o tsüka. (普通)
5598. 67	ウソイウ <共>	ウソツク.

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91 92	(B) 除いた共通語	(3)
項目名		C 除いた特殊語	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B) C 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B) C 残した語形とその注
5628. 66	ウソオツク. <新>	47ユウ. <古>
5629. 98	ウソオユウ <新>	47オユウ <古> 47オツク
5625. 65	ウソオツク. <共>	イカバユウ <俚> センミツユウ <語>
5623. 33	USOOTSUKA <新>	
5623. 33	USOOTSUKA. <希>	USO OIU.
5644. 74	ウソオツク (共).	デホオラクユウ <共>
5647. 56	ウソオユウ. <新>	デホオツク. <古>
5666. 18	ウソオツク. (共).	デホオダイユウ <共> ホラフク <下>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は敢密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (X)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注記)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注記)
5676. 10	uso: tsukku <希>	uso: ju:
5677. 28	ウソオツク <ソラトオユウヨリクナ>	ソラコト オユウ.
5679. 86	uisotski da. (義)	damas(ui) (かまふかた).
5694. 79	ウソオユウ <共>	ウソオツク.
5696. 68	uso: ju: <ク>	uso: tsukku. <多(便)>
5698. 19	uso: ju: <ト>	uso: tsukku.
5710. 29	uso o ju: <これも使うとこがある> uso o tsukku <よいことは"だ">	uso o koku. <多(便)>
5710. 84	ウソオユウ <新>	ウソオカタル <古> ウソオカタル <新>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 021.	地図番号 91. 92	A 普通注記	ページ
項目名 うそをつく		(B 除いた共通語)	5
021		(C 除いた特殊語)	(5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5750. 84	ウソユウ <新>	
5771. 36	usO o tsükku <改まったときの言いかた>	
5781. 65	usO o ju: <新>	
6408. 15	ウソツク <古>	ウソユウ
6437. 07	ウソユウ <上>	ウソツク <下>, ウソツク
6437. 94	ウソユウ <新>	ウソツク, ホンダケエ = ウソ
6438. 33	ウソユウ <新・希>	ウソツク
6439. 01	ウソユウ <共・新>	ウソツク
6448. 61	[#] ウソユウ <希>	#ウソツク
6458. 08	ウソツイトル	*ウソツイトル

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91.92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(6)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6459. 29.	うつつキ.	# うつユウ
6459. 87	うつオユウ <新>.	うつオツク <古>
6500. 83	うつつク <新>.	うつオユウ.
6506. 55	うつオイウ <共>.	うつコク <卑>、うつツク.
6509. 43	うつつク <他>、<主として若い者が使う>.	うつコク.
6510. 65	うつつク <ヤ>改まった感じ>.	うつユウ.
6511. 33	うつつク <新>.	うつユウ
6512. 67	uso o ju: <希>.	uso・tsuku.
6517. 31	うつオイウ <共>.	うつオツク.
6518. 30	うつつク <雅>.	うつイウ うつコク <卑> チェソク

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(7)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B) (C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B) (C 残した語形とその注)
6519. 43.	ウソユウ. <共> ウソツク <稀>	ウソコク.
6520. 94	ウソツク. <希> <ウソバツカリ ユウ / オ 等が平常の言ひである。ツクは、ウソツキ ジヤ 等と名詞化して用いられるのが普通である。>	ウソユウ.
6521. 94	ウソツク. <新>	ウソユウ
6526. 45	ウソツク. <共>	ドウソコク. チヨオラカス. <冗談半分はふかけて嘘をつくときのみ>
6528. 06	uso o tsukku <上>	uso o kokku
6528. 21	uso tsukku <希>	uso kokku <卑> uso ju:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号欄に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(8)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6529. 15	ウソツクイウ <共>	ウソツツク<卑>. ウソツコク.
6529. 63	usso juu <上>	USSO KOKU <下> (自分の子供 なんかには使うが、他人にはあまり 使わぬ。いゝ合要いことは)。
6520. 23	ウソオツク <上>	ウソオユウ (ウソイ(名詞)の語形) (ウソイ(名詞)の語形)
6520. 58	ウソオツク <希>	ウソオユウ<ウソイ(名詞)の普通の 言ひ方で、話し相手の子と語り子にツクユ ウソオツク(名詞)の語形を用ひず。 同様に、ウソオツクと語り場合と希あり。>
6531. 53	ウソオツク <希>	ウソオユウ

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(9)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B) C 除いた語形とその注記	A 注のない語形 (B) C 残した語形とその注記
6540. 99	ウリオツフ <新>	ウリオユウ
6542. 27	ウリツフ <新>	ウリユウ
6543. 56	ウリツフ <新>	ウリユウ
6557. 77	usokuju: <笑> <少しあはれまていうときで家の中の扇に対しては usokoku が多し>	usokoku
6559. 67	usobtsuku <笑> <髪の上になんか感じがある>	usokuju: usokoku <學> <髪の上になんか感じがある>
6568. 13	usoo tsuku <新>	usoojuu. <おなかの音がうる>
6604. 60	ウリオツフ <新>	usokoku <下> <おたずね>
		ウリオユウ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(10)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 (B) C 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B) C 残した語形とその注
6611. 68	uso o tsuku <新しいことば>	uso o koku. <學下してのことば>
6625. 17	uso = tsukun 下々.	uso = kokun 下. uso jmu:
6629. 98	usso jmu: (新).	usoppoo jmu:
6630. 58	uso juu (上).	usokoku. <新しいことば"ト"が"ト" (使)>
6634. 07	uso o jmu: 希.	uso o tsukun.
6640. 34	usoo juu. (上) 新	usoo koku <怒水とき = ぶ(使). 又"く"親(一着)対には怒水(使) (使)>
6640. 76	uso tsuku <共> <上品と云ふことばはないが. kokuより. 言葉, 改まったときは koku の方は使わないが. tsuku は使う>	uso koku <幾分. 悪い. 一方"ト"と思うが 普通にはよく使う.>

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は敬密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91-92	(B 除いた共通語)	(11)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく	021		

地点番号	A 語形とその注記 (B) C 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B) C 残した語形とその注
6641. 43.	uso:jm: (希)	uso:kokun.
6641. 97	uso:jm: 上.	uso:kokun.
6642. 33	uso:jm: 上.	uso:kokun.
6642. 58	uso:jm: 新.	uso:tsukun.
6643. 72.	uso:jm: (← o tsukun とは言わない)	
6645. 62	uso:tsukun (希)	uso:jm:
6650. 70	uso:tsukun (希)	uso:kokun
6651. 32.	uso:tsukun (希) uso:jm: (希)	uso:kokun.
6652. 30	uso:kokun 下.	uso:jm: . uso:tsukun.
6652. 77.	uso:jm: 上	uso:kokun (希) uso:tsukun.

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() [] は秘密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(12)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
6653. 30	uso: tsukem. 希	uso: jum:.
6655. 51	uso: kokem (俾)	uso: jum:
6661. 02.	uso tsukem (上)	uso: kokem.
6662. 01	uso: tsukem 上.	uso: kokem 俾. uso: jum:.
6711. 95	uso: tsukem (新)	usu: kataru.
7312. 11	usō. tsukem (新)	suragoto o jum: (10)
7313. 68	uso: jum: (上品)	suragoto jum: (善)
7321. 93	ウソユウ (新)	スラゴウユウ.
7329. 57	uso o tsukem < 2"2" な言方 >	uso o jum:
7336. 71	uso: ju: (共)	usu: ju:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は敢密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	(13)
項目名		(C 除いた特殊語)	
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B) (C) 除いた語形とその注	A 注のない語形 (B) (C) 残した語形とその注
7345. 47	uso:ju: <上>	usu:ju:
7354. 23	ウヤユウ <希>	スラツンジヨウ ヌウ, 多量形
7365. 67	uso:ju: <新>	* usu:ju:
7373. 99	ウヤツウ. <希>	ウヤユウ.
7386. 63	uso o ju: <新>	sutogotoju:
7406. 53	usoju: <新しいことば>	toŋiju:
8322. 68	uso o ju: <共>	uso o ŋit.
8355. 23	uso o ju: <改まった時の言い方>	nusutogotsu ju:.
9303. 88	uso o ju: <新>	kisãgato o ju:

▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。

▶ その中での情報は地点番号順に並べる。

▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]
021		[C 除いた特殊語] (/)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)		A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
1727. 75	ウソイカワシヤツク (麿)	ヘンテツレ.	ウソツク.
1745. 54	ウソコキ (名詞).		ウソツク
3699 55	エスワル [エ]はイヒエの中間的な音. エスワルは「偽りの詠り. ウソマケテ. 人ヒアサムク意ヒ いう. フリ両者完全に同じ意では無いが. ヒビに「嘘エス」 の中には含まれよう.		ウソマケル.
3744. 18	ウソク.		ウソマケル. ウソケル.
3746. 76	ホソキリケル.		ウソツク. ウソマケル.
3754	37 ホラツク. コシゴドスル. 「ホラツク」は上げるなことを いう意味でいうが. 「ウソツク」に大いに用いし由. 「ホラツク」には「コソケル」という由.		ウソツク

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく		(B 除いた共通語)
021		(C 除いた特殊語) (2)

地点番号	A 語形とその注記 (B C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B C 残した語形とその注)
4619. 29.	zui bōra kogum (俣)	usō kogum (俣) dzuhō kogum (俣)
4628. 61	kadoru kogum (F) (隣村新潟県側に tempo kogum がある)	usō kogum.
4659. 50.	フダラキズ	ウヤク, ウヤク, テポク
4677. 65	etsu wari o jum: (共)	oso o jum:
4694. 95	man-kara (コ) (万空か. 名詞である)	usō ja
4750. 32	ヤスカギル. (ヤスは山師である)	ウヤカギル. テポカギル.
5614. 24	dzo: zu o jum: (婉曲な言い方)	usm: jum:
5623. 85	damakasu.	# usō o iu.
5635. 48	マアカオユウ (古)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(3)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5636. 74.	タアクラユウ <古>	ウソオユウ.<多> ウソバヤユウ
5639. 80	ヲヨベ ヌウ. <古>	ウソオユウ.
5640. 89	テマオユウ. <新>	ウソオユウ. ^{ほかにありよせか} _{(ほう)向に反対語}
5645. 89	テマオユウ. <新>	ウソオユウ.
5656 56	デンボ オホトケ = ミセル.	ウソオユウ.
5665. 11.	ウメエ コト ヌウ	デホオタイ ヌウ
5667. 81	ツクリゴトオユウ <上>	ウソオコフ <下>
5676. 84	ウソバエ コキヤカル <下>	ウソバエツク <昔> ウソバエユウ ^{ウソバエコフ.}
5678. 33.	ウソヤコトオホンマラシク ヌウ	ウソオユウ ウソオツク.
5679. 31	tʃkũ o itta (過去形) tʃkũrappo (名詞)	ũso o tsküi

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく 021		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5703. 70.	hora tsungu. <horaはusoより大きい>	uso tsungu.
6338. 99.	セアラカス <古>	
6357. 88	タケノコクワス! [タケの子食わす?]	ウソオイウ.
6396. 08	sensura mammitsu o jui: <4.万に三ツしか本当がないという意味>	uso o jui:
6410. 77	オヤチエ	オソチ.
6446. 83	ヤマコオ コウ.	ウソオツク.
6466. 01	ヤラア コウ	ウソオツク. ウソオコウ
6466. 16	ゴマカス.	ウソオツク. ウソオコウ
6473. 65	チゴ-ゴト-ユ-	ウソ-ユ-. ウソ-マカス

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () [] は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91. 92	A 普通注記 ページ
項目名 うそをつく		(B 除いた共通語)
021		(C 除いた特殊語) (5)

地点番号	A 語形とその注記 (B (C) 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B (C) 残した語形とその注)
6476 17	ンマゲニユウ	ウソツク.
6476 93	ホンマゲニユウ.	ウソユウ.
6485 14	[ホンマゲニユウ] [ホンマゲニバツカリユウ.] [ウソユウは男のいうこと。ホンマゲニユウ。ホンマゲ ニバツカリユウは女のいうことと身三番(中身女)は説明(2)にE.]	ウソユウ。 ウソヲユウ。 くうバツカリヨル。
6504 01	é:kagenna ko ju:	uso o tsukku <3>
6512 02	homma mitaini ju:	uso tsukku.
6552 71	ラッロツク (たうそ)	ウソツク. (5)と(たうそ)
6576 28	ハニユウカマス <F>	# ウソツク
6583 93	hejjonokawa o tareru.	uso o tareru.

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
021	91. 92	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(6)
うそをつく		021	

地点番号	A 語形とその注記 (B (C 除いた語形とその注))	A 注のない語形 (B (C 残した語形とその注))
6603. 52	usotukjo: ju: (輕蔑 LT=とき)	uso ō ju:
6626. 30	cf. ! sorotsū kai (うそつき)	uso tsūku.
7248. 49	erakasū (佐賀の方では、冷やかし意に使う 例. 2:では、うそをいう意はヒナヒト)	suragoto ju:
7323. 17	suragoto (古来から南九州にヒナヒトがある)	uso: ju:
7356. 55	tsukuttsi ju:	usu: ju:
7360. 47	ダマス.	ドスクラマコウ
7364. 34	ツク ^レ テユウ	ウツツク ^レ ル.
7427. 71	テウロ. (粵) テウ ^言 ラ ^言 モ ^言 ウ ^言 の意味	ウツイヨル.
8305. 73	tanqa o ju:	uso: ju:

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並ぶ。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 96.92	A 普通注記	D	ページ
項目名 うそをつく		[B 除いた共通語]		
		[C 除いた特殊語]	(/)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0894.61	u ⁵ so t ⁵ ɕi ⁵ /k ⁵ m u ⁵ so ko ⁷ k ⁵ m dz ⁵ m ⁵ h ⁵ o ⁷ ko ⁷ k ⁵ m	
1942.03	u ⁵ so o ⁵ t ⁵ ɕi ⁵ /k ⁵ m u ⁵ so ko ⁷ k ⁵ m	
2803.22	ウソツク ホラカタ	
3721.37	dz ⁵ u ⁵ h ⁵ o ⁷ ko ⁷ g ⁵ u ⁵ u ⁵ so t ⁵ ɕi ⁵ g ⁵ u ⁵	
3726.25	カラウソス(ル) カラウソパス(ル)	
3746.76	ウソツク ⁵ ウソマケ ⁵ ル ボンキ ⁵ リケ ⁵	
3756.26	ウソツク ⁵ ボンキ ⁵ フカ ⁵	
3765.74	ウソマケ ⁵ ル カラウソタレ ⁵ ル エス ⁵ ワリヲユ ⁵	
3771.29	u ⁵ so ko ⁷ g ⁵ u ⁵ ba ⁵ ɕi ⁵ ma ⁵ g ⁵ er ⁵ u ⁵	
3775.83	ウソツク ⁵ ホカ ⁵ フダ ⁵ ク	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は敢密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記	D ページ
項目名 うそをつく 021		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(2)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
3776.51	ウツマゲIV ホラツグ	
4609.68	usomageru zufo kogu	
4629.43	uso kogu uso jui tempokogu	
4637.68	uso o tsukku tempo ju:	
4638.22	u'so'ju: te'mpokoku	
4638.43	tempo ju: uso o tsukku	
4657.83	teppo ju: zuho: okoku	
4659.50	ウソク ウソク ^ク テンホコク ^ク テンホコク ^ク	
4659.85	tempo kadaru uso kadaru tentsu kogu tentsu kadaru zufo kadaru	
4663.49	uso koku usomampatsi ju:	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
 ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
 ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 D ページ
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4663.92	u'so = tsmku u'so:jm: te'mpo:ko'ku	
4666.99	!tempokoku uso ojm:	
4669.55	tempokadaru uso kadaru usotsungu tentsiu kadaru	
4687.37	uso ojm: [tempokoku]	
4709.96	ウソクク テポカタル	
4706.53	usokatafu uso ojm:	
4711.41	dziũto kogu uso kogu uso kadaru	
4730.45	uso tsungu hadda tsũkasũ	
4731.42	uso tsungu. dziũto kogu	
4740.93	uso o tsungu uso kadaru	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91, 92	A 普通注記 D ページ
項目名 うそをつく 021		[B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (4)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4760.02	uso tsūkasm uso jmm tentsū kadarm	
4760.64	#[tentsū kadarm] #[uso kadarm] #[uso jū:]	
4771.92	uso ojū: uso kogaa	
4784.41	uso kogaa uso tsūgaa [deho jū:]	
5567.46	ウソツク ウソコク	
5585.63	tempo tsukm uso jū:	
5588.78	ウソコク ウソコク	
5615.28	usm: jū: usm: kokm deppm jū: deppm kokm	
5636.49	ウソコク タマス テンポコク	
5646.71	テンポコク テンポコク ウソコク	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 021	地図番号 91.92	A 普通注記 D ページ
項目名 うそをつく 021		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5655.41	デンホ ^ウ オユ ^ウ デンホ ^ウ オラクブツ デホロオブツ	
5659.42	ウソ ^ウ ツク 4クオユウ	
5663.09	uso oju deppo tsuku	
5666.18	ウソ ^ウ ツク デホ ^ウ タイユ ^ウ ホラフク	
5667.77	dembo:jju: dembo: tsukku dembakkotoju:	
5669.12	üso o jü t/künzögü	
5760.24	tʃi:kun'ojju: tʃi:kun'numkju	
5791.68	osokasü osootsükju	
6434.57	ウソ ^ウ マン ^ウ ハ ^ウ オユ ^ウ ヲ ^ウ ウソ ^ウ ツク	
6447.84	ウソ ^ウ オユ ^ウ #ウソ ^ウ ツク ウソ ^ウ ツク	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉() は秘密にする。

質問番号 021	地図番号 91, 92	A 普通注記 D ページ [B 除いた共通語] [C 除いた特殊語] (6)
項目名 うそをつく 021		

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6518.30	ウソイウ ウソツク ウソコク デホコク	
6586.27	uso kōkum uso o tsukum	
6613.77	ホラアツク ウソオツク	
6614.04	ウソオユウ ホラオアツク	
6629.24	ūso: tsukum usoppo: jum:	
6635.87	ūso: tsukum ūso: jum: sofa'patʃi: o jum:	
6649.28	uso: tsū: osoppo jum: *	
7432.95	u'so: ju: ho'ra'o ta'ku	
8333.79	hara hara o git hara o gi: uso o ju:	
8444.11	hara o gi: uso o ju:	